

孤立・孤独対策

➤ 参議院自民党 不安に寄り添う政治のあり方勉強会

- 「コロナ禍におけるあなたの不安」アンケートを実施（2020年12月4日(金)～12月11日(金) 8日間）
- 有識者を招き、勉強会を開催（全5回）
- 2月19日 菅義偉内閣総理大臣に提言書 提出

➤ 自民党若手有志による孤独対策勉強会 設立 呼びかけ人

- 新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、他者とのつながりを失う「孤独」の問題が深刻化しているとして、対策を検討する勉強会を設立
- 1月25日 初会合
- 2月25日 加藤勝信官房長官に提言書 提出



➤ 党 孤独・孤立対策特命委員会 事務局次長 就任

- 特命委は、政府が孤独・孤立対策を本格化させたことを受けて設置
- 2月25日 初会合
- 5月20日 菅義偉内閣総理大臣に提言書 提出
- 5月24日 田村憲久厚生労働大臣に提言書 提出
- 6月18日 政府の「骨太方針2021」に新型コロナウイルス禍で深刻化する「孤独・孤立」対策について記載



Googleフォームを使ったアンケート

皆さんの不安を集めます

【多くの方のご意見ありがとうございます。期限が経過しましたので質問を締め切らせて頂きました】

参議院自民党では「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」を開催しています。私自身もこの会の役員として皆さんの様々な不安を解消するために、まずは皆さんが感じている不安の内容を知りたいと考えています。以下のアンケートにお答え頂ければと思っています。今の不安でも、将来の不安でも構いません。どうぞ、よろしくお願い致します。（期限：1月21日火曜日中 複数回答可）

■ 参議院自民党HP
<https://sangiin-jimin.jp/1166/sangiin-jimin-policy-meeting-snuggle-up-with-anxiety/>

アカウントを切り替える

次へ フォームをクリア

ハンドルネーム (任意)

回答を入力

年代 *

選択

都道府県 *

選択

あなたが感じる不安の内容 *

回答を入力

戻る 送信 フォームをクリア

外注すると多額のお金と
長い時間を費やす



グーグルフォームの様な
簡単なソフトを使って
回答者の意見がすぐに反映される

不安に寄り添う政治のあり方勉強会アンケート①

- 参-自民党 不安に寄り添う政治のあり方勉強会にてアンケート実施！

アンケート概要	
実施期間	2020年1月17日～21日（5日間）
実施方法	Twitter上でアンケートフォームを告知し、収集（自由記入）
収集数	1,741名（意見数：2,259件）

アンケート回答者属性

■ 地域

北海道・東北	173	9.9%
関東	875	50.3%
中部	243	14.0%
近畿	241	13.8%
中国・四国	111	6.4%
九州・沖縄	92	5.3%
海外	6	0.3%
合計	1741	100.0%

■ 年代

10代	75	4.3%
20代	598	34.3%
30代	560	32.2%
40代	405	23.3%
50代	94	5.4%
60代	8	0.5%
70代以降	1	0.1%
合計	1741	100.0%

アンケート表示画面

皆さんの不安を集めます

【多くの方のご意見ありがとうございました。期限が経過しましたので質問を締め切らせて頂きました】

参議院自民党では「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」を開催しています。私自身もこの会の役員として皆さんの様々な不安を解消するために、まずは皆さんが感じている不安の内容を知りたいと考えています。以下のアンケートにお答え頂ければと思っています。今の不安でも、将来の不安でも構いません。どうぞ、よろしくお願い致します。（期限：1月21日火曜日中 複数回答可）

■参議院自民党HP
<https://sangiin-jimin.jp/1166/sangiin-jimin-policy-meeting-snuggle-up-with-anxiety/>

ハンドルネーム（任意）

記述式テキスト（短文回...

不安に寄り添う政治のあり方勉強会アンケート②

○ アンケート結果

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以降	総計
A.労働・収入減・支出増	10 10.0%	180 22.6%	183 25.2%	126 24.7%	14 12.2%	0.0%	513 22.7%
B.政治	20 20.0%	83 10.4%	63 8.7%	49 9.6%	17 14.8%	3 27.3%	235 10.4%
C.年金・社会保障	8 8.0%	86 10.8%	73 10.1%	41 8.0%	9 7.8%	0.0%	217 9.6%
D.コンテンツ・表現規制	19 19.0%	64 8.0%	63 8.7%	28 5.5%	3 2.6%	1 9.1%	178 7.9%
E.老後・介護・孤独死	2 2.0%	33 4.1%	47 6.5%	67 13.1%	21 18.3%	3 27.3%	173 7.7%
F.税金	7 7.0%	56 7.0%	46 6.3%	26 5.1%	2 1.7%	1 9.1%	138 6.1%
G.国力・景気・少子化	4 4.0%	48 6.0%	38 5.2%	42 8.2%	4 3.5%	0.0%	136 6.0%
H.結婚・出産・子育て・教育	4 4.0%	57 7.1%	51 7.0%	13 2.5%	3 2.6%	1 9.1%	129 5.7%
I.国際情勢	2 2.0%	28 3.5%	23 3.2%	22 4.3%	12 10.4%	1 9.1%	88 3.9%
J.健康・障害・病気	4 4.0%	19 2.4%	25 3.4%	19 3.7%	3 2.6%	1 9.1%	71 3.1%
K.差別・マイノリティ・性犯罪	4 4.0%	22 2.8%	17 2.3%	3 0.6%	0.0%	0.0%	46 2.0%
L.安楽死・尊厳死	0.0%	7 0.9%	17 2.3%	13 2.5%	3 2.6%	0.0%	40 1.8%
M.技術開発	1 1.0%	26 3.3%	7 1.0%	3 0.6%	1 0.9%	0.0%	38 1.7%
N.メディア	3 3.0%	9 1.1%	12 1.7%	6 1.2%	3 2.6%	0.0%	33 1.5%
O.環境・災害	2 2.0%	7 0.9%	7 1.0%	8 1.6%	4 3.5%	0.0%	28 1.2%
P.移民・在日外国人	1 1.0%	7 0.9%	6 0.8%	4 0.8%	4 3.5%	0.0%	22 1.0%
Q.治安・犯罪	1 1.0%	7 0.9%	5 0.7%	7 1.4%	0.0%	0.0%	20 0.9%
Z.その他	8 8.0%	59 7.4%	42 5.8%	33 6.5%	12 10.4%	0.0%	154 6.8%
総計	100 100%	798 100%	725 100%	510 100%	115 100%	11 100%	2259 100%

Googleフォームを使用しTwitter上で告知し収集。
短期間で1741名の多くの意見を
集めました！

第二回 不安に寄り添う勉強会アンケート（参議院自民党主催）

- 短期間に多くの回答を得た。
- 回答者は平均2.7つを回答。意欲的にアンケートに取り組んだことが推測される。
- 意見総数は13,515件で、この中から重複、解読不能、無関係等を除いた13,203件を分析。

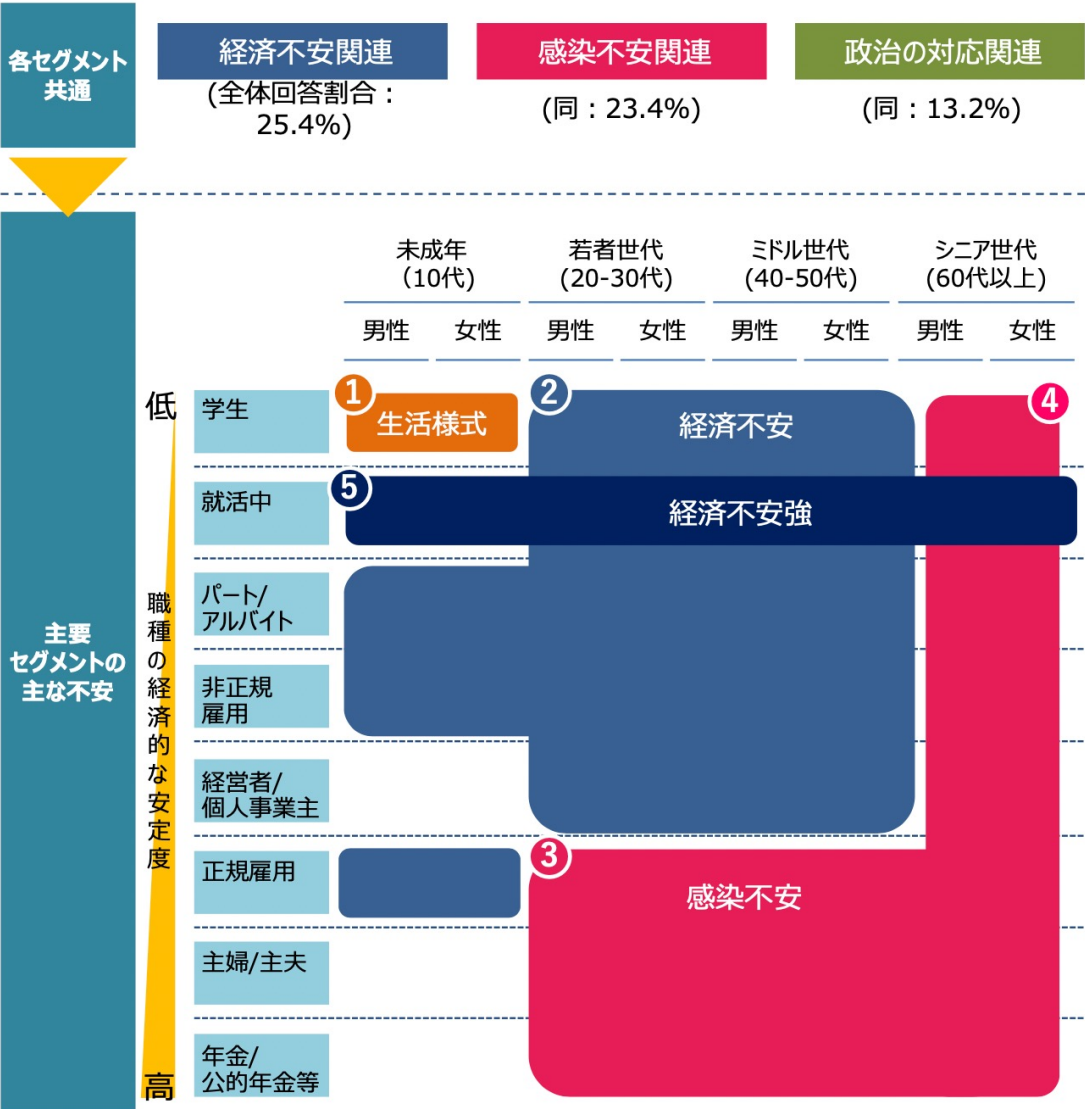
集計概要

期間	実施期間（8日間）	12月4日(金)10:00～12月11日（金）23:59	
	延べ時間	182 時間	
収集データ数	回答人数	5,012 人	（うちハンドルネームあり 2,875人）
	意見件数	13,515 件	（重複、解読不能、無関係等を未削除）
	有効回答	13,203 件（分析対象）	
収集頻度	回答収集ペース	約2分10秒毎に1人	
	一人当たり回答数	約2.7つ（回答数の上限は3）	

第二回 アンケート結果

主要セグメントにおける主な不安

ポイント



- (各セグメント共通)
セグメント共通で、「**経済**」、「**感染拡大**」、「**政治の対応**」関連の占める割合が高い
- (セグメント別の特徴)
各セグメントにおいては、以下の特徴がみられる
- 10代：突出して**新しい生活様式に対する不安**が大きい傾向。
特に大学のオンライン化や学校生活に関する不安が大きい可能性
 - 20代～50代 × 比較的収入・生活基盤が安定している層：
「感染不安」の方が、「経済不安」より大きい傾向
 - 20代～50代 × 収入や生活基盤が不安定な層：
「経済不安」の方が、「感染不安」より大きい傾向
 - 60代以上：**「感染不安」の方が、「経済不安」より大きい傾向**
 - 全世代 × 就活中：**「経済不安」が著しく高い傾向**